

ドクターヘリ



救急医療用の医療機器を装備し、救急の専門医と看護師が搭乗し現場へ出場する、「空飛ぶ救命室」ともいわれるドクターヘリ。これにより、重症患者の早期搬送はもとより、現場に医師や看護師が出動して『医療を投入』することができるため、救命率の向上や後遺症の軽減、へき地における救急医療体制の強化、災害時の医療救護活動の充実を目的としています。

○ドクターヘリ搭乗者

操縦士1名、整備士1名、医師1～2名、看護師1名が搭乗し、1～2名の救急患者に対応することができます。

○ドクターヘリ要請方法

119番通報を受けた消防本部が、通報内容や傷病者の状態を判断し、『専用のホットライン』を使用してドクターヘリへ出動を要請します。

○ドクターヘリ運航時間

午前8時30分から日没前30分まで、毎日運航（休日はありません）されます。ただし、ドクターヘリは有視界飛行のため、天候不良時や夜間は飛ぶことができません。

○ドクターヘリの搬送費用

ドクターヘリ事業は、国及び福岡県から拠出された補助金で運営されています。そのためドクターヘリで搬送された場合、搬送そのものの費用は無料です。

しかし医療に対する費用は保険診療の範囲内で患者負担となり、医療機関から患者へ請求されます。

○ドクターヘリ離発着場

あらかじめ指定された離発着場の中で、最適と思われる場所に着陸します。

ヘリの離着陸の際には騒音や強風が伴います。騒音では90デシベル以上の音が発生し、これは救急車のサイレンを近くで聞く程度の音量です。強風はヘリから半径20m以内では風速約20mの強風を伴います、そのためグラウンドのような場所では砂塵が発生します。

○筑後市の離発着場

- ・筑後北中学校
- ・筑後中学校
- ・八女工業高校
- ・水辺公園
- ・溝口公園
- ・筑後市立病院（屋上）
- ・羽犬塚中学校
- ・八女高校
- ・市民の森公園
- ・筑後広域公園（体育館南北駐車場）
- ・筑後広域公園（恋ぼたる西側の芝生広場）

※ドクターヘリ離発着時は、離発着場付近を一時立ち入り禁止にする事があります。ドクターヘリの安全な運行に、市民の皆様ご協力をお願いします。

火災・救急・救助統計

	平成26年	平成27年
火災発生件数	11	17
救急出動件数（搬送人員）	1920（1826人）	1930（1841人）
ドクターヘリ要請件数	8	8
救助出動件数	21	15

救急出動件数は毎年増加傾向にあります。

救急車の適正利用をお願い致します。